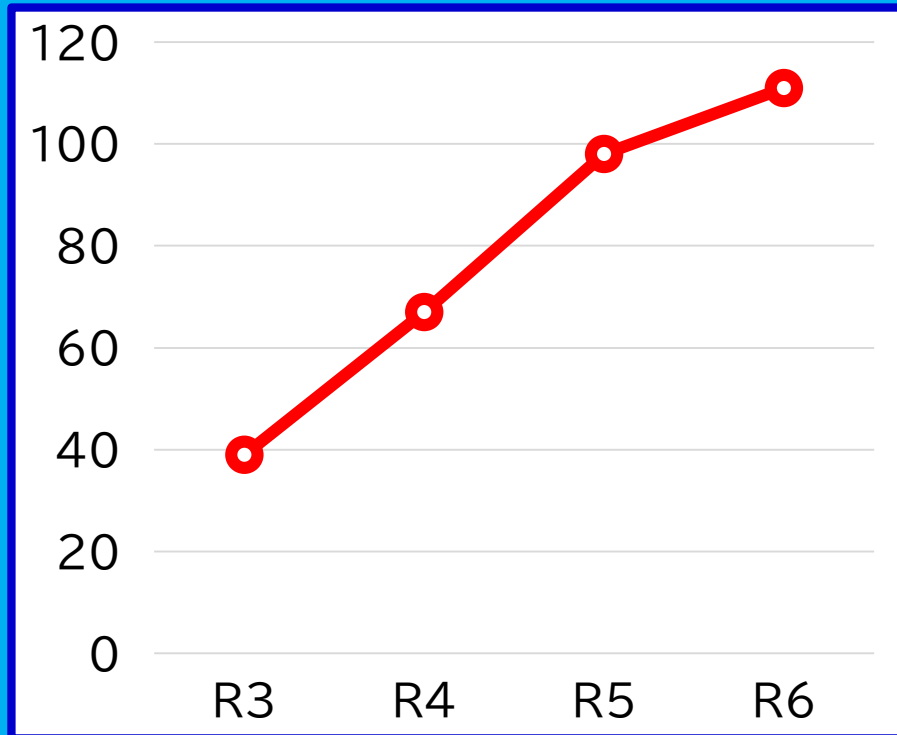


解体工事に伴う苦情件数



1 位 標識なし(連絡先不明)

2 位 粉じんの飛散

3 位 アスベスト

4 位 騒音振動

5 位 周辺への安全対策

- 解体工事に関する苦情件数は、年を追うごとに増加する傾向にあります。
- 発注者が知らないところで不適正行為が発生している可能性があります。
- 発注者による解体工事の進捗確認が重要となります。

発注者にできること

✓ 解体工事請負契約書への電子マニフェスト使用に関する記載

- 電子マニフェストを使用することで、不法投棄等の廃棄物の不適正処理を防ぐことができます。
- 発注者自身が廃棄物の流れを追うことができます。

✓ 信頼できる解体業者と契約する

- 工事内容の説明を丁寧に行う事業者
- 近隣対策を丁寧に行う事業者
- 法令を遵守する事業者



あなたの事業場の
産廃処理は適切に
行われていますか



電子の目が産廃の流れを追跡、監視する！

電子マニフェストを はじめよう



マニフェスト制度とは

排出事業者がその処理を委託した
産業廃棄物の処理状況を自ら把握
し、不法投棄等の不適正処理を未
然に防止するための制度



電子マニフェストが
よくわかるムービーを
ご覧いただけます。

<https://www.jwnet.or.jp/jwnet/practice/material/dvd/index.html>